

平成20年 4月16日

各 位

会社名 ユニチカ株式会社
代表者 取締役社長 大西音文
(コード番号 3103)

「棚卸資産の評価に関する会計基準」の早期適用による特別損失の発生
及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、平成20年3月期決算において、「棚卸資産の評価に関する会計基準」を早期適用することとし、これに伴い特別損失が発生するため、平成19年11月9日の中間決算発表時に公表致しました平成20年3月期(平成19年4月1日から平成20年3月31日)の通期業績予想を修正致しますので、お知らせ致します。

記

1. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の早期適用による特別損失の発生について

当社グループにおきましては、ここ数年の原油価格の高止まり等を背景とする石化原燃料価格の高騰により、主に高分子・繊維の各事業を中心に収益への影響が生じておりますが、これに対し、製品価格の改定、高付加価値品へのシフト、トータルコストダウンなどの施策を推進し、環境与件の変化に対応し得る事業体質の構築に努めております。

このような状況下、今後の収益の安定化と財務体質の改善を念頭に置き、平成20年3月期決算において「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日企業会計基準第9号)を早期適用することと致しました。これにより連結で約25億円、個別で約5億円の特別損失を計上する見込みです。

2. 平成20年3月期業績予想の修正

(1) 平成20年3月期連結通期業績予想値の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年11月9日発表)	240,000	13,500	9,000	4,000
今回修正予想(B)	235,000	11,500	8,000	1,500
増減額(B-A)	5,000	2,000	1,000	2,500
増減率	2.1%	14.8%	11.1%	62.5%
前期(平成19年3月期)実績	220,572	11,171	8,458	2,562

(2) 平成 20 年 3 月期個別通期業績予想値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 11 月 9 日発表)	105,000	7,500	4,500	2,000
今回修正予想 (B)	104,000	7,200	5,000	400
増減額 (B - A)	1,000	300	+ 500	1,600
増減率	1.0%	4.0%	+ 11.1%	80.0%
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	96,926	7,212	5,223	2,355

(3) 修正の理由

上記「棚卸資産の評価に関する会計基準」の早期適用による特別損失の計上により当期純利益が前回予想を大きく下回り、また全般的に石化原燃料価格の当初予想以上の上昇等により収益が前回予想を下回る見込みであり、連結・個別決算ともに業績予想の修正を致します。

尚、期末配当予想につきましては、前回予想に変更はございません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

本件に関するお問い合わせ先

ユニチカ株式会社 経営企画部 I R 広報グループ
(TEL 06 - 6281 - 5695)

以上